

第72回 福井県中学校長研究大会（鯖丹大会）開催要項

1 趣 旨

激動する国際社会において、我が国では、Society5.0の実現に向けて急激に変化するとともに、グローバル化や少子高齢化等の進行により、近い将来の予測すら困難な時代となっている。

教育界においては、新学習指導要領が全面実施となり、社会と連携・協働しながら、未来の創り手となるために必要な資質・能力を育む社会に開かれた教育課程の実現、カリキュラム・マネジメントの確立が求められている。また、GIGAスクール構想により、多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく、一人一人に公正に個別最適化された学びや創造性を育む学校教育の実現も求められている。さらに、新型コロナウイルス感染症の世界的な流行は、社会秩序や人々の生活等を一変させるような事態と子どもたちが常に隣り合わせにあることを実証することとなった。

未来を担う子どもたちには、様々な変化に主体的に向き合うとともに我が国の伝統や文化に立脚し、高い志や意欲をもつ自立した日本人として、他者と協働しながら価値の創造に挑み、よりよい社会を形成していく力を身に付けることが求められている。

そこで、県中学校長会は、我が国の中学校教育の向上に資するとともに、広く県民の信託に応えるべく、「新たな時代を切り拓き、よりよい社会を形成していく日本人を育てる中学校教育」を主題として、研究協議を進めているところである。

本大会においては、これまでの研究の成果を踏まえ、県中学校長の英知と総意を結集して、主題に迫る具体的な方策を究明し、本県の中学校教育の発展充実を期するものである。

2 研究主題

新たな時代を切り拓き、よりよい社会を形成していく日本人を育てる中学校教育

3 主 催 福井県中学校長会

4 会 場 鯖江市嚮陽会館 (〒916-0027 鯖江市桜町2丁目7番1号 TEL 0778-52-5789)

5 期 日 令和5年5月11日(木)

6 日 程

12:30	12:50	13:00	14:30	14:45	15:15	15:25	16:10	16:20	16:50
受付		分科会		開		県教育庁			福井大会実行委員会
1F:		第1分科会:多目的ホール 第2分科会:2F大会議室 第3分科会:2F中会議室 第4分科会:2F和室		会		行政説明			
ロビー				式					
				会場は多目的ホール					

※分科会打合せ場所：各会場

※来賓控室：2Fサロン

7 分科会

※会場責任者は鯖丹ブロック以外、運営責任者は教育研究部から

分科会	ブロック	研究題	提案者	司会者	記録者	会場責任者 運営責任者
1	二州	「カリキュラム・マネジメント」の推進	山岸 美穂 (東浦中)	江戸 義直 (気比中)	岩崎 俊文 (角鹿中)	田倉 富栄 (武生六中) 津田 雅幸 (上中中)
2	若狭	よりよく生きようとする意思や能力を育む道德教育の充実	赤井 孝行 (名田庄中)	時岡 常和 (高浜中)	時岡 聡 (大飯中)	佐藤 成司 (上志比中) 渡邊 進午 (朝日中)
3	福井	社会的・職業的自立に向けたキャリア教育と進路指導の充実	永廣 裕子 (大東中)	水野 克己 (光陽中)	野坂 訓由 (安居中)	今川 直 (三方中) 山田 善信 (和泉中)
4	坂井	自他を敬愛し他者と協働しながら自己実現を図るための自己指導能力を育成する生徒指導の充実	西 健 (三国中)	松原 正恭 (芦原中)	林田 俊治 (坂井中)	正玄 努 (国見中) 大橋周一郎 (武生五中)

8 開会式

- ①開会のことば
- ②国歌斉唱・新県民歌斉唱
- ③会長 あいさつ
- ④来賓祝辞(予定)
 - ・ 県教育長(代理 県教育庁学校教育監) ・ 越前町長
- ⑤来賓紹介(予定)
 - 県教委関係 学校教育監・義務教育課長
 - 市町関係 越前町長・越前町教育長・鯖江市教育長(代理 教育審議官)
- ⑥閉式のことば

9 県教育庁行政説明

10 東陸中福井大会実行委員会

・ 全体会および各部会